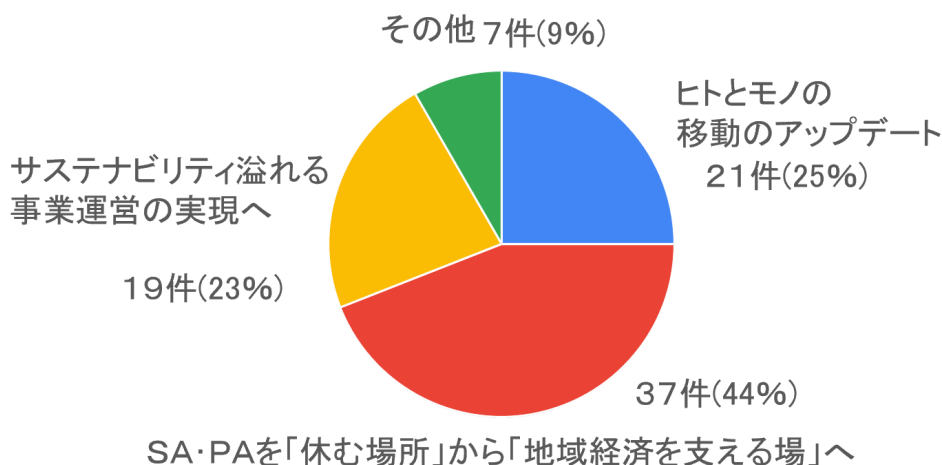


アクセラレータープログラム『ドラぷらイノベーションラボ』第1期 募集期間 令和3年9月1日～10月31日

応募総数：84件

応募テーマ内訳



採択企業：5社

企業名		提案内容
アルティマトラスト株式会社		SA・PAにおける流動解析
株式会社AirX		ヘリポートを活用した交通連携
株式会社デジタル・フロンティア		高精細な3DCGアバターによる有人遠隔接客サービスの活用
株式会社FaroStar		ドローンによる宅配と自動管制
株式会社Placy		音楽によるマップコンテンツ「プレイ"ス"リスト」を通じた地域の回遊性向上

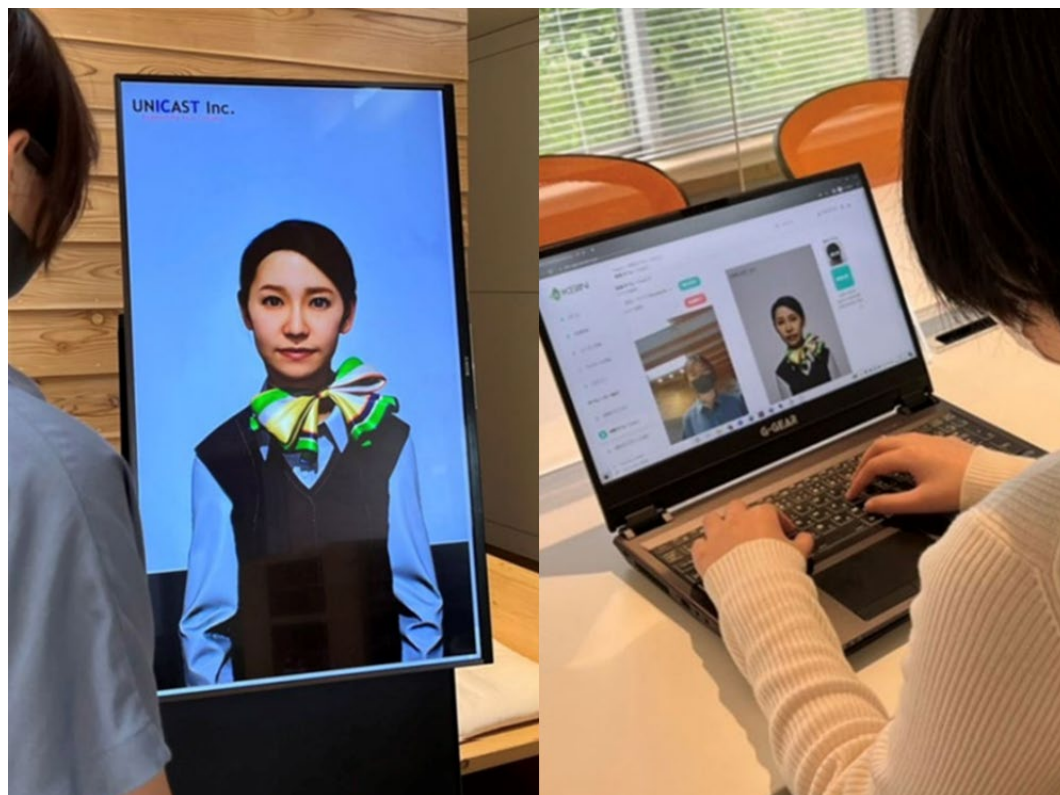
連携検討企業：3社

- ・ 特定非営利活動法人365ブンノイチ
- ・ 株式会社BONX
- ・ LOOVIC株式会社

株式会社デジタル・フロンティア × NEXCO東日本

3DCGアバターによる有人遠隔接客サービス

ドらぶら
 INNOVATION LAB



会社名	デジタル・フロンティア
実施期間	令和4年6月14日(火)～6月27日(月)
実施場所	守谷サービスエリア(下り線) インフォメーションコーナー
実施目的	SA・PAの利用顧客に対して、アバターによる有人遠隔接客サービスを提供。従来の窓口業務を非対面で実施することによる業務効率化・働き方の多様性向上に加え、デジタルを活用した新たな顧客体験をSA・PAから発信していくことを想定したPoC。
実証概要	守谷サービスエリア(下り線)内のインフォメーションコーナーに、アバターを表示するデジタルサイネージを設置し、エリアコンシェルジェが遠隔で接客対応を行った。
活用技術	オンラインでのアバターによる有人遠隔接客サービス「KSIN」(読み仮名:けしん、商標出願中)を活用。操作する人間(オペレーター)の表情をリアルタイムにアバターに反映し、豊かな感情表現を実現。そのため、アバター越しでありながらも対面での接客のような自然なコミュニケーションが実現可能となる。

株式会社FaroStar × NEXCO東日本

ドローン自動管制・衝突自動回避システム

フラフラ
 INNOVATION LAB



会社名	FaroStar
実施期間	令和 4 年5月18日(水)、19日(木)
実施場所	セデッテかしま東側森林(南相馬鹿島SA付近)
実施目的	将来の無人航空機やドローンの活用を視野に、これらの機体の安全な飛行の確保するための管制技術の実験を目的としたPoC。
実証概要	FaroStarが開発した衝突防止自動管制技術AURORA(オーロラ)を搭載したドローンを自動飛行させ、これに、仮想空間上で別のドローンを近づけ、自動で衝突を回避できるかを検証。
活用技術	衝突防止自動管制技術AURORAは、航空機やドローンの飛行情報を取得し、そのデータを基に衝突する可能性を検知すると、ドローンに回避可能なWP(ウェイポイント)※を指定して自動回避させ、衝突を回避できたと判定すると次のWPに誘導する技術。 これにより飛行経路内に別のドローンが接近した場合、飛行経路を一時的に変更し衝突を回避した後、もとの飛行経路に戻す一連のオペレーションを自動で行うことを可能とする。 ※WP(ウェイポイント): 事前に設定しておく航路の通過ポイント